

S I e r / I T ベンダーのための 事業変革ワークショップ

“人月の延長戦”は、もう終わりです

下請け中心から“共創パートナー”へ

生成AIの登場で“人月の積み上げ”は急速に価値を失い、発注元は内製化を加速させています。このまま“言われたものを作る側”に留まりますか？それとも、顧客と共に“事業を創る側”に進みますか？今が舵を切るべき時です。受託で稼ぐビジネスを変えることなく続けてしまう延長戦は、この先通用しません。「S I e rはいらない」と言われる日が、すぐそこまで来ています。

✓ 主な対象者 新潟県内IT企業の経営者・経営企画部門担当者

◆ こんな企業様におすすめします

- ・ 親事業者の仕様に従う、下請け中心のビジネスモデルから抜け出したい
- ・ 人月モデルが収益の大半を占めている
- ・ 厳しい単価・納期の圧力で技術者が疲弊し、将来の担い手確保に不安を感じている
- ・ AIの個別導入は進めたが、事業としての勝ち筋が見出せていない

◆ 新潟から“受託”を抜け出し、事業を創る側へ

- ・ 貴社を変える「90日で動く設計図」を共に描きませんか
- ・ 参加人数には限りがございますため、お早めにお申し込みください

日 時 令和7年11月10日（月）・11日（火）（2日間）
両日とも10:00～17:00

会 場 NICOセミナールーム
（新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル11階）

内 容 裏面をご覧ください

定 員 20名 ※複数人での参加も可能。申込多数の場合は調整させていただきます。

参加費用 1名 80,000円（税込）※通常価格160,000円のワークショップです。
この機会に是非ご参加ください！！

主 催 公益財団法人にいがた産業創造機構

後 援 新潟県IT産業ネットワーク21

講師

ネットコマース株式会社 代表取締役 斎藤 昌義 氏

日本アイ・ビー・エムにて営業と新規事業開発を担当。その後同社を退職しネットコマース株式会社を設立。通産省（現：経済産業省）の新規事業補助事業、IPAの新技術開拓プロジェクトへの参画や、ITベンダーの営業力強化研修やコンサルティングを手掛ける。

【著書】

システムインテグレーション革命

～AIの大波に立ち向かうための「脱人月」シナリオ～
（技術評論社）

【図解】コレ1枚でわかる最新AIトレンド 改裝新訂5版
（技術評論社）

他多数



お申し込み方法は裏面へ >>>

◆ **変化は待ってくれない。直視すべき3つの現実。**

「いつかやろう」は、もう通用しません。貴社の事業基盤を揺るがす変化は、すでに始まっています。

● **人月モデルの崩壊**

A Iアシスタントの進化により、これまで「1人月」かかっていた作業が「数日」で完了する事例が出始めています。価格と納期の常識が覆り、従来の見積り前提はもはや通用しません。

● **内製化の加速**

ユーザー企業はA Iを武器に、システム開発の“外注”依存を急速に縮小しています。下請けのままでは、受注そのものが痩せ細っていくことは避けられません。

● **A Iエージェントの到来**

要件定義から開発、運用までを自律的にこなすA Iエージェントが視野に入っています。“作る人手”の価値は、これからますます薄まっていくでしょう。

変化は、私たちが思うよりずっと速く進んでいます。

今こそ、未来への意思決定と投資配分を根本から変えるべき局面です。

◆ **生き残りではなく“成長”へ。本ワークショップで得られること。**

本ワークショップは、単なる延命策を探る場ではありません。

貴社の核となる強みを活かし、新たな成長軌道を描くための実践的なプログラムです。

● **役割の再定義：受託開発者からビジネス共創パートナーへ**

顧客の『なぜ(Why)』『何を(What)』に踏み込み、共に価値を創造する視点へ転換します。

● **“商品”の再設計：工数から技術力(知的資産)を売るビジネスモデルへ**

業界特化の再利用コンポーネントやA Iプラットフォーム、コンサルティング能力など、貴社ならではの「知的資産」を収益化する道筋を描きます。

● **人材の再定義：現場力から“科学”されたスキルへ**

技術者の『経験と勘』を『科学されたスキル』へと進化させ、常に高付加価値な提案と開発を実現できる組織を構築します。

これは“商売替え”に等しい覚悟が求められる変革です。しかし、それは最大のチャンスでもあります。

自分たちの強みを改めて整理し、本質を磨き、手段は大胆に更新する。その一步を踏み出しましょう。

【カリキュラム】※当日の進行の手順、内容については都合により変更の可能性があります。

開催日	内容	概要
1日目 11月10日(月) 10:00~17:00	オリエンテーション	
【現状認識と未来予測】 外部環境の激変を正しく理解し、内部環境(自社の強み)を客観的に分析。新たな価値提供の可能性を探ります。	講義1 テクノロジーインパクト	A Iをはじめとする技術トレンドが、S Iビジネスに与える不可逆的な影響を深く理解します。
	ワークショップ1 危機感の言語化	講義で得た知見を自社に置き換え、変革の必要性を自分事として捉えます。
	講義2 変革の羅針盤	他社の成功事例から、自社が目指すべき変革の方向性を学びます。
	ワークショップ2 自社の提供価値の再定義	自社の本当の強みを見出し、新たな価値提供の可能性を言語化します。
	交流会 会費制 5,000円(税込)	
2日目 11月11日(火) 10:00~17:00	オープニング&レビュー	
【戦略策定と実行計画】 1日目の分析を基に、自社が目指すべき「ありたい姿」を描き、そこから逆算して具体的なアクションプランに落とし込みます。	講義3 変革のフレームワーク	アイディアを具体的に事業計画に落とし込むための思考ツールを習得します。
	ワークショップ3&4 変革シナリオ策定	研修で得た全ての学びを統合し明日から実行可能なアクションプランを策定します。
	最終発表&フィードバック	策定した計画を他社に説明することで思考を整理し、多角的な視点からフィードバックを得て計画を磨き上げます。
	クロージング	研修の学びを確固たる決意に変え、明日からの行動をコミットします。また講師による総括を行います。

▼お申込み方法 **申込フォームにてお申し込みください**



[申込フォーム] <https://forms.office.com/r/KZnPHTMVJ1>
[HP] <https://www.nico.or.jp/sien/seminar/82770/>

申込締切 10月30日(木)

▼お問い合わせ

公益財団法人にいがた産業創造機構

デジタル化支援チーム ☎ 025-246-0069

✉ it@nico.or.jp